



- 会長／林 裕彦
- 副会長／佐伯克己・瀬戸雅三
- 幹事／太田博久
- R 情報(会報)委員長／上條英雄

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2860 回例会 2019 年（平成 31 年）2 月 5 日(火)

- 点 鐘：佐伯克己（会長代行） 司 会：小口泰史
 斉 唱：君が代、奉仕の理想、四つのテスト
 ラッキーNo：NO. 26 中嶋孝一
 ビジター：深谷RC 水内 寛様、大野修司様、森田 敦様
 富岡RC 岩瀬克己様、加藤精亮様
 皆 勤 祝：矢島 實 34 年
 誕 生 祝：矢島 進・林広一郎・太田博久・山岸邦太郎



会長挨拶

佐伯克己（会長代行）



皆さんこんにちは！

本日は残念なことに、林会長がインフルエンザで欠席ということですので、代行で私がお挨拶させていただきます。

はじめに本日のゲストをご紹介します。皆さんもすでにご承知の通り、4月に交流会ということで、富岡RC様にお邪魔させていただくわけですが、本日はお世話になります友好クラブの富岡RCの皆様と、その時にご一緒させていただきます富岡RC様の友好クラブであります深谷RCの皆様にお越しいただきました。三クラブとも製糸産業関連で共通のところがりますので、一層の懇親を深められればと思います。宜しくお願いいたします。

それではご紹介いたします。はじめに富岡RCの会長の岩瀬克己様、親睦活動委員長の加藤精亮様、続きまして深谷RCの会長の水内寛様、理事で職業奉仕委員長の太田博久様、親睦 R 家族委員長で次期幹事の森田敦様です。

ご遠路のところ、ようこそお越しくださいました。4月の交流会の際には、いろいろとお世話になると思いますが、よろしく願い申し上げます。後ほどご挨拶をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、林会長と、他にも数名の会員の方が本日インフルエンザでお休みされておりますが、どれだけ予防に努めても、うつる時はうつってしまうというのがインフルエンザの怖さだと思います。

現在、全国的にもインフルエンザが猛威をふるっておりますが、雨が降らない日が続く、乾燥が著しい事なども記録的な罹患者数の増加にも繋がっていると言われております。また、

今年の特徴としてA型だけでも2種類あり、異なるA型に二度かかってしまうという人がいたり、当社もそうですが、予防接種をしたにもかかわらず罹患してしまう人が後を絶たないこと等が特徴として挙げられているようです。

今までになかったような予想だにしないようなことが起きているわけですが、それでもやはり予防には、何より基本に忠実に手洗いやうがいなどを励行し、よく睡眠をとることが大事だということですので継続したいものと思います。

ただ、先日のテレビの番組で医師の方が言われていましたが、特に外出の際は、こまめな水分補給が大事だということです。水分補給をすることで、口の中の乾燥を防ぐと同時に、万一口の中にインフルエンザ菌が入っても、胃の中に菌を流し込み、胃酸で菌を死滅させることができるということです。皆さんもぜひ実行してみてください。

交流会は4月ですからインフルエンザは大丈夫だと思いますが、全員が元気で岡谷のインフルエンザ菌を富岡さんに持ち込まないようにお邪魔したいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではありますが会長代行の挨拶とさせていただきます。

両クラブの皆様には、本日は誠にありがとうございました。



*深谷RC会長 水内 寛様 挨拶

皆様はじめまして、こんにちは。深谷RC会長の水内と申します。昨年富岡RC岩瀬会長より、3クラブ合同交流会のお話をいただき、長年続いている両クラブの交流会に、私どもにも参加のお声掛けをいただき、心より感謝申し上げます。深谷RCは昭和36年に設立、今年で58年目になります。設立当初より郷土の偉人渋沢栄一にロータリーの心に通じる奉仕の精神を学び、時代の潮流に流されることなく、創意工夫を持って歴史の重さと伝統を私どもの先輩諸兄は築き上げてこられました。私の年度も、伝統を忘れることなく、全ての奉仕に邁進しております。今後とも皆様とより良い交流をさせていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。



*富岡RC会長 岩瀬克己様 挨拶

皆さんこんにちは。今回、私どもの友好クラブである深谷RCさんとの交流会にご賛同いただきありがとうございます。深谷RCさんは富岡製糸場を造った賢人の方の出身がたくさんいらっしゃいます。糸の繋がりという事で、3ロータリーの企画が皆様のご協力の下成功いたします事をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

幹事報告

- 次週 2/12(火)は、60周年記念事業についての打合せ会ですので、是非ご参加をお願いいたします。
- 3/18(月)は岡谷エコーRCとの2クラブ合同例会になります。ホストクラブは岡谷エコーRCです。案内をお送りしましたので、ご参加をよろしくお願いいたします。
- 今月のRレートは1\$ = 110円です。



卓話「新世紀のロータリー財団」

第2600地区R財団委員長 宮坂宥洪会員

私は地区のロータリー財団委員長をやっております。本日はロータリー財団のお話をさせていただきます。

2018年度 第2600地区




新世紀のロータリー財団

国際ロータリー第2600地区
ロータリー財団委員長
宮坂宥洪




1916-17年 P-クリフア 国際連合会会長

- 私たちは、自分のためだけに生きるべきではありません。
- 誰かのために“よいこと”をする喜びのために生きるべきです。



ロータリー財団創設者
アーチ・クラフ



1917年 アトランタ国際大会



<http://centennial.rotary.org/ja>



2017年 アトランタ国際大会

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD

**祝 ロータリー財団
100周年**

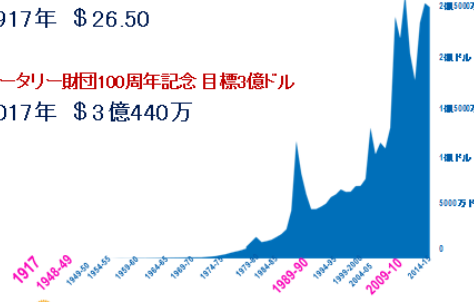


ロータリー財団への寄付額の推移


1917年 \$26.50

ロータリー財団100周年記念 目標3億ドル

2017年 \$3億440万




1917 1948-49 1968-69 1988-90 2009-10 2017




ロータリーの歩み

- ① 1905年～1960年代 ⇒ゆるやかな変化
1928年、ロータリー財団は、国際ロータリーから独立した別機関であった。
- ② 1960年代～1980年代 ⇒きわだった変化の発生
1962年 インターアクトの設立 世界社会奉仕プロジェクト開始
- ③ 1980年代～2010年代 ⇒より大きな変化
1985年 ポリオ・プラス・プログラムの開始
- ④ 2010年代以降 ⇒革命的变化
2013年: R財団の新計画(Future Vision「未来の夢計画」)の実施年度



2013年-2014年度 世界同時開始

ロータリー財団の
未来の夢計画 (Future Vision)




国際ロータリーの
戦略計画



ロータリー財団への寄付は善意で

2016年ロータリー章典(5.020.2)

ロータリー財団は **自発的寄付**を原則として発展してきた。
クラブはロータリー財団への寄付を会員の資格としてはならない。



日本の年次基金ゼロクラブ

ロータリー年度	寄付ゼロクラブ数 (年次基金)
2009-2010	108
2010-2011	111
2011-2012	113
2012-2013	57
2013-2014	81
2014-2015	63
2015-2016	47
2016-2017	0
2017-2018	0



日本の年次基金ゼロクラブ

glorious
Governors

2016-17年度 2017-18年度
栄光のガバナーとして
感謝と共に称える



11

財団への寄付

1. 年次基金
2. 恒久基金
3. ポリオプラス基金
4. その他の基金



12

ポールA.ネツェル管理委員長スピーチ

米国の有名TV局CNBCが
発表したランキング
「世界を変えた慈善団体トップ10」
で、ロータリー財団は第3位に
選ばれました。



13

ロータリー財団の評価



14

今、ロータリーが成し遂げようとしている
偉業



今こそ、ポリオ撲滅のとき



15

RI最優先の特別プログラムが
ポリオ・プラスです

1985年（昭和60年）開始
（はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核）

1980年に撲滅した
天然痘のように
ワクチンによって
地球上から根絶が可能



16

ポリオ とは

- 急性灰白髄炎：日本では「**小児麻痺**」と呼ばれた
- ヒトだけの疾患（媒介生物なし） **5才未満児に多い**
- 貧困 不衛生 栄養状態
- 感染者200人に一人：不可逆性の麻痺
- 麻痺を起こした患者の5%~10%が死に至る
- 日本での予防接種開始： 1961年（昭和36年）
- 日本でのポリオ撲滅： 1980年（昭和55年）



17

99.9パーセント達成した

あとわずか

- 根絶しないと後戻り
- これまでに匹敵する膨大なコスト

野生 2型 1999年 根絶
野生 3型 2012年 根絶
野生 1型 あと数件



18

ポリオの現状		
アフガニスタン	パキスタン	ナイジェリア
00	00	00
(報告された症例)	(報告された症例)	(報告された症例)
2015年: 20	2015年: 54	2015年: 00
2016年: 13	2016年: 20	2016年: 04
2017年: 14	2017年: 08	2017年: 00
2018年: 21	2018年: 12	2018年: 00



EVERY ROTARIAN EVERY YEAR

「財団友の会」会員
年次基金に毎年100%以上の寄付をした方。

世界中
よいことを
しよう

EVERY ROTARIAN EVERY YEAR

メジャードナー
累計寄付が10,000%に達した方。

レベル1: 10,000~24,999%
レベル2: 25,000~49,999%
レベル3: 50,000~99,000%
レベル4: 100,000~249,000%

世界中
よいことを
しよう

ニコニコボックス

深谷RC 水内寛様・大野修司様・森田 敦様 本日はよろしくお願ひいたします。

富岡RC 岩瀬克己様・加藤精亮様 お世話になります。本日は宜しくお願ひ致します。

宮坂宥洪 本日卓話をさせていただきます。

矢島 進 一年ぶりに私の誕生日という事で観光荘さんに行きましたら、妻が今日は主人の誕生日と口を滑らせたので、ケーキ代わりにと肝焼きと、うなぎ増量のお祝いを頂きました。お陰様で歳も若返り、インフル対策も万全です。

太田博久・大橋正明・小口泰史・小口裕司・北澤洋之介・佐伯克己・佐藤有司・中嶋孝一・中村文明・濱 俊弘・林広一郎・林 尚孝・林 靖高・宮坂晃介・宮澤由己・矢島 實・山岡俊幸・小口国之 深谷RC, 富岡RCの皆様、ようこそお越しくださいました。

今井康善・太田博久・大橋正明・小口 隆・高木昭好・竹村一幸・濱 俊弘・林広一郎・林靖高・守屋麻里・山岸邦太郎・山崎典夫 宮坂宥洪会員、卓話楽しみにしております。

出席報告

会員数46名、出席者30名、出席率68.18%、前々回訂正76.74%



4月の交流会で
また、お会いしましょう！

2018-2019

岡谷ロータリークラブテーマ

「共に前へ繋いで行こう」



2018-2019 年度RIテーマ

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

